

校長室だより

春日

(しゅんじつ)

校長 清武 直人

深呼吸

朝日とともに花卉を開き
 夕日とともに花卉を閉じる
 蓮の花の
 一日がかりの
 大きな大きな深呼吸

蓮の花を見ていると、自分もあのようにあ
 らねばと思うときがあります。何かあるた
 びに、すぐにカッカと頭に湯気を立てるの
 ではなく、まずは大きな深呼吸。

瞬間的にはき出す言葉には後悔すること
 が多いものです。大きな深呼吸の後には思
 いが変わり、語る言葉も変わるということ
 を知ってはいるのですが・・・ねえ。
 いつまで経っても未熟です。(ToT)

チーム春日

僕が苦手なことはお願いします。
 でも、僕にできることは
 君の分までやるからね！

だれにでも得手不得手はあるものです。
 経験の違いもあります。それを互いに埋め
 合いながら大きな力にしていくのが“チ
 ム力”です。

春日小学校も“チーム春日”として、大
 きな力をつくっていきたいと思っています。
 各学年では、学年合同の授業や交換授業
 を行いながら“チーム力”を高める工夫を
 しています。

各学年部には学年部をサポートする先生
 を配置しました。福岡女学院大学や大学院
 からも学生がチームの一員として授業をサ
 ポートする体制が拡大しています。

本校のPTAもおやじの会もリリーズさん
 も、そして地域のみなさんもみんな“チ
 ム春日”の一員です。



苦手があっても大丈夫。
 仲間がそれを埋めてくれるから。
 だれでも何かできるから。
 それはきっと誰かの支えになるよ。



結婚式の披露宴みたい

先日、春日小学校の歓送迎会が行われ
 ました。本年度の赴任者として挨拶に立
 った内村先生の挨拶の第一声です。

「結婚式の披露宴みたいです。」

学校職員はもとより、PTA役員、各
 学年の委員さん、おやじの会、リリーズ、
 自治会長と数の多さもさることながら、
 参加者の多様さは、まさにコミュニティ
 ・スクールとしての歓送迎会です。

これまで春日小学校に力を貸してい
 だいた方たち、そして、これから春日小
 学校の力となっていただく方たちが集ま
 りました。

まるで結婚式の披露宴のような歓送迎
 会の様子を眺めながら、この人の輪が子
 どもたちにとってきっと大きな大きな力
 となっていくに違いないと確信しました。

2年2組のニュースコーナー

「マンションでハートがたの石を見つけ
 て、ハッピーになりました。」

富永小遥さんが書いたニュースを教室
 の中で見つけました。これを読みながら、
 私もハッピーになりました。



何を与えられても
 幸せになれない人がいます。
 自分のそばにある大きな幸せに
 気づかない人もいます。
 でも、たった一つの小石に
 ハッピーになれる子どもがいます。

